

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 01 調和のとれた市域の形成
基本事業 01 計画的な土地利用
主管課： 都市計画課
関係課： 企画課、建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市内全域	市街化区域の有効な土地利用の促進を図る。 市街化調整区域の無秩序な開発を防ぎ、環境の保全に努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

市街化区域に占める宅地の割合						(%)	都市計画課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
57.00	57.40	57.60	57.70	57.80	58.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より0.2ポイント、基準値からは0.6ポイント増加しており、目標値に向けて順調に推移しています。 (原因) 松並土地区画整理事業(41.8ha)の換地に伴う宅地面積の増加や市街化区域内未利用地の集合住宅建設等による宅地化が進んだため、宅地面積の割合が増加したものと考えられます。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題としない						

市街化調整区域に占める宅地以外の割合						(%)	都市計画課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
88.90	88.90	88.70	88.50	88.30	88.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値及び前年度からは0.2ポイント減少しているものの、目標値は下回らない状況です。 (原因) 市街化調整区域の農地・山林等において、例年と同程度の件数の開発行為はあるものの、大規模な開発行為が行われていないことが、主な要因と思われます。					
対前年度	低下						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,552	1,318	221,947	15,057	11,487
人件費	0	0	5,891	0	0
トータルコスト	1,552	1,318	227,838	15,057	11,487

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市街化区域の土地利用については、松並土地区画整理事業等の完了に伴い、着実に計画的な土地利用が図られてきています。しかしながら、守谷駅東口市有地整備事業やみずき野地内商業施設跡地利活用事業などの土地利用は今後の課題となっております。 市街化調整区域については、適切な指導により、無秩序な開発の抑制が図られています。引き続き、民間による開発行為について、本市の土地利用計画に即した規制や指導を行い、環境の保全に努めます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]